

ボトックス治療とリハビリテーション

ボトックス治療とは

ボツリヌストキシンを筋肉に注射し、筋肉の緊張緩和や関節可動域の改善、歩行・日常生活能力の改善を図る治療です。リハビリテーションを併用することでより効果が認められます

入院の流れ

- 入院 1 日目 理学療法士・作業療法士と検査技師で施注前のエコー評価
- 2 日目 医師・看護師・理学療法士・作業療法士・検査技師でボトックス施注、
施注後リハビリテーション実施
- 3 日目 自主練習や介助方法などの指導⇒退院

患者さまやご家族さまの声

衣服着脱の介助がしやすくなった

装具が履きやすくなった、手が動きやすくなった



呼吸実技学習会

日本の死亡原因第5位は肺炎です。重篤な肺炎を予防し、早期退院を目指すため、誤嚥性肺炎予防を念頭に呼吸実技学習会を行っています。
呼吸リハビリテーションのスキルアップと吸痰手技の獲得を目標にしており、3学会合同呼吸認定士取得のバックアップをしています。



カリキュラム

聴診・視診・触診
胸郭モビライゼーション
呼吸介助、酸素投与機器
排痰促通、ドレナージ
口腔ケア
吸痰手技の獲得

装具外来

装具外来とは

医師・義肢装具士・理学療法士が連携し、患者様に適切な装具を検討・提供しています

流れ

医師の診察→義肢装具士・理学療法士の評価
→装具選定・作成→完成・チェック

取り扱い装具

下肢装具、体幹装具、膝装具等

